

YOUTH SAILING WORLD CHAMPIONSHIPS 2017
日本代表選手選考レース
兼 2017 年度ウィンドサーフィニュース NF 強化選手選考レース

レース公示

主 催：公益財団法人 日本セーリング連盟 オリンピック強化委員会

期 日：2017年3月26日（日）～29日（水）

開催地：和歌山ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）

<http://www.wakayama-sailing.org/index.html>

1 規則

1.1 本レガッタは『セーリング競技規則（2017-2020）』に定義された規則を適用する。

1.2 付則 P「規則 42 に対する特別な処置」が適用される

1.3 29er 級では、規則 44.1 と付則 P2.1 における 2 回転ペナルティーは、1 回転ペナルティーとして置き換える。

1.4 TECHNO 293 OD CHAMPIONSHIP RULES は適用しない。

2 広告

艇は、主催団体により用意された広告を表示するよう要求されることがある。

3 安全

競技者は、海上では常時ライフジャケットを着用すること。主催者はそのライフジャケットが適切でないと判断した場合、その着用を拒否することができる。ライフジャケットは適切な規格に準じているものであること。

4 参加資格および申込み

4.1 本レガッタには以下のクラスが参加できる。

RS:X クラス RS:X 8.5 男子・RS:X 8.5 女子

スキフクラス 29er 男子・29er 女子

Techno293 クラス U17 男子・U17 女子（U15 の選手も U17 として参加可能。7.8 および 6.8 セールの使用可能

※参加申込の艇が少ないクラスについては、選考レースを実施せず、クラス協会からの推薦により選考を実施する場合がある。

4.2 RS:X およびスキフクラスの参加資格は、2017年12月31日時点で19歳未満の者（1999

年 1 月 1 日以降に生まれた者)。Techno293 クラスの参加資格は、2017 年 12 月 31 日時点で 17 歳未満の者（2001 年 1 月 1 日以降に生まれた者）。

- 4.3 次の競技団体の内、いずれかの推薦を受けた者。
各クラス協会・都道府県セーリング連盟・(公財)日本セーリング連盟オリンピック強化委員会・所属クラブ。
- 4.4 本レガッタ参加の競技者はレース当日有効な、(公財)日本セーリング連盟の会員でなければならない。
- 4.5 参加資格のある艇・選手は、添付の参加申込書に必要事項を記載し、2017 年 3 月 7 日(火)までに、下記の大会事務局に送付した後、2017 年 3 月 14 日(火)までに(公財)日本セーリング連盟(強化委員会)による、受領の通知を待って参加申込を受け付ける。参加申込書は、メールでデータを送付し、親権者の承諾書欄は、印鑑を押されたものを当日持参するか PDF にて送付のこと。

参加申込先

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地 和歌山セーリングセンター
ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点 担当 中村厚子
電話 073-448-0251 FAX 073-494-3252
E-mail:info@wakayama-sailing.org

- 4.6 受領の通知が行われた艇・選手は **2017 年 3 月 19 日(土)までに下記の指定口座に参加料**を振り込むことにより、参加申込を完了するものとする。

送金口座 :三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 (普)1192461
公益財団法人 日本セーリング連盟
*振込の際、**参加者氏名の前に数字で「0326」を付記して振込むこと**
(良い例・・・0326 ヤマダタロウ、悪い例・・・〇〇(株)、〇〇大学)

- 5 参加料
- 5.1 必要な参加料は次のとおりとする。
- | | |
|-----------------------|----------|
| ダブルハンド・スキフクラス | 10,000 円 |
| シングルハンド・ウィンドサーフィングクラス | 6,000 円 |
- 5.2 その他の料金
- 参加の選手は、400 円/日のハーバー使用料をレース受付時に支払わなければならない。

6 日程

6.1 大会およびレースの日程

日	時間	内容	備考
26日(日)	13:00~16:00	大会受付、計測	
	16:30~17:00	大会開会式	
		スキッパーズミーティング	
27日(月)	10:00~	レース(全クラス)	3レース予定
28日(火)	10:00~	レース(全クラス)	3レース予定
29日(水)	10:00~	レース(全クラス)	3レース予定
	17:00~	成績発表・閉会式	

6.2 各クラス最大 9 レースが予定され、1 日に 3 レースを予定しているが、2 レース以上前倒されない場合に限り、1 日最大 4 レースまで実施できる。

6.3 最初のクラスの予告信号は 10:00 を予定している。

6.4 レース当日は、毎日 8:30 からクラブハウス前にて、レース委員会・プロテスト委員会・選手・コーチによるブリーフィングを行う。

6.5 3月29日(水)は、15:00 以降に予告信号が発せられることはない。

7 計測

各艇は、クラス規則で求められる有効な計測証明書を提示しなければならない(主催者により用意されるチャーター艇を除く)。さらに、大会期間中、いつでも計測が行われることがある。

8 帆走指示書

帆走指示書は大会受付時に入手できる。

9 開催地

添付図 1 は、レガッタ・ハーバー及びレース・エリアの場所を示す。

10 コース

添付図 2 の見取り図は、レグ間のおよその角度、通過するマークの順序、それぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。

11 得点

11.1 シリーズの成立には 3 レースを完了することが必要である。

(a). 4 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。

(b). 4 レース以上が完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

- 11.2 各クラスの男子・女子は同時にスタートし、同一クラスとして得点される。
- 12 支援艇
支援艇は主催者で用意される識別旗を表示しなければならない。
- 13 バース
艇は和歌山セーリングセンターにある間、指定された場所に保管されなければならない。
- 14 ドーピングコントロール
- 14.1 本選考会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。
- 14.2 本選考会参加者は、エントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- 14.3 未成年者で、親権者同意書を今までに JSAF へ未提出の選手は、下記リンクよりアンチ・ドーピング「未成年競技者親権者承諾書」を記入の上、受付時に提出すること。
参照リンク：<http://jsaf-osc.jp/cn04/pg13-1.html>
- 15 無線通信
緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用される。
- 16 賞及び大会への派遣
- 16.1 賞は次のように与える。
RS:X およびスキフクラスにおける男子・女子の最上位の選手・チームを、YOUTH SAILING WORLD CHAMPIONSHIPS 2017 の日本代表として推薦する。
- 16.2 ただし、オリンピック強化委員会により、当該クラスの代表選手が実力的に不十分であると判断した場合、上記16.1の派遣を見送る場合がある。
- 16.3 本大会の成績と各選手の大会中のパフォーマンスを鑑みて、2017年度ウィンドサーフィンユースNF強化選手を決定する。なお、オリンピック強化委員会が主催する海外派遣事業（例：RSXユース世界選手権、Techno293世界選手権）への派遣選手は、本大会で決定されたNF強化選手の中から推薦する（派遣大会・クラスおよび派遣人数等は未定）。本大会における出場クラスの大会に派遣されるとは限らない。（例：RS:Xクラスで出場しているも、Techno293 U17クラスで派遣される場合あり。Techno293クラス U17クラスで出場しているも、U15クラスで派遣される場合あり）
- 16.4 ユースオリンピック 2018 の国枠獲得大会（TechnoPlus 世界選手権）への派遣選手は、本大会で選出されたNF強化選手を対象に、別途、選考合宿・レースを実施して決定する。
- 17 責任の否認



このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4 [レースすることの決定] 参照。
主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡による
いかなる責任も負わない。

18 艇の搬入

参加者は艇の搬入・搬出の日時について、和歌山セーリングセンターに事前に連絡すること。

19 宿泊

大会期間中の宿泊については、原則、各自で準備すること。ただし、参加申込書を大会事務局
送付する際に、「宿泊場所の予約を希望する」旨を伝えることにより、事前合宿と同様の宿泊
場所に継続して宿泊することができるが、大会中の宿泊費および支払い方法を、上記 4. 5 参
加申込先に問い合わせること。事前合宿とは別の宿泊場所を希望する選手および大会のみ参加
選手は各自で手配すること。

20 問合せ先

日本セーリング連盟オリンピック強化委員会 萩原正大
Email : mhagim[at]gmail.com [at]を@に置き換えること。

以下、レース公示には含まれない情報です。

A チャーター艇

ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）では29erのチャーター艇
を3艇用意が可能です。参加申込み時にチャーター艇希望の旨、申込先まで連絡すること。
希望者が多い場合は、日本セーリング連盟オリンピック強化委員会で抽選を含めた調整を行
います。

チャーター艇貸し出しについては、別紙「参加の皆様へのチャーター艇及び事前練習に関する
お知らせとお願い」を参照のこと。



※本事業はスポーツ振興くじの助成を受けて実施されます



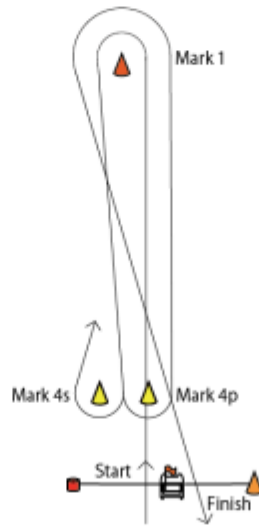
添付図 1 ハーバーおよびレース・エリアの場所



コース "L" 上下

L 2: Start-1-4s/4p-1-Finish

L 3: Start-1-4s/4p-1-4s/4p-1-Finish





YOUTH SAILING WORLD CHAMPIONSHIPS 2017 日本代表選手選考レース 参加の皆様へのチャーター艇及び事前練習に関するお知らせとお願い

セーリングN T C（和歌山セーリングセンター）

チャーター艇

セーリングN T Cでは、本選考レースに参加される選手・チームに対して以下のとおり艇の貸出が可能です。希望者が多い場合は、日本セーリング連盟オリンピック強化委員会で抽選を含めた調整を行います。

貸出艇 29er 3艇まで

貸出料金 ハル、フォイル、リグ一式 @9,000/日（高校生以下@5,000/日）

セール @7,000/日（高校生以下@4,000/日）

※ハル・セールを含むすべて、現状での貸出となります。

※使用時の破損等については、すべて借主の負担で修理し返却いただきます。

※当方では一切保険の加入はありません。

※セーリングN T Cでは個別の技術指導は行いません。

貸出対象 本選考レースにエントリーしている選手・チームであること。

貸出手続 本選考レース申込先にメールまたはFAXで、練習計画を添えて3月7日（火）までに申し込むこと。

なお、申込み状況を勘案して、利用可能日を連絡します。

希望に添えない場合も有りますので予めご了承ください。

練習開始初日に、事務所で貸出料を添えて、貸出手続きを行ってください。

注 意 練習は選手・チームの責任で安全を十分に確保して行ってください。

当方で安全確保のためのコーチボート等は用意しません。

安全確保が不十分であると判断した場合は、出艇の制限を行うことがあります。

事前練習

本選考レースに参加される選手・チームで事前に練習される場合は、必ず下記連絡先まで使用申込を行ってください。申込が無い場合、利用をお断りする場合があります。

なお、開場時間は午前9時から午後5時までです。また毎週火曜日は定休日です。

申 込 先 〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地 和歌山セーリングセンター
ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点 担当 中村厚子
FAX 073-494-3252
E-mail:info@wakayama-sailing.org

